

幹線絶縁器材

ナイスブランチ®



SIMPLE **S**ECURE **S**AFETY

1台2役



レジン注入工法



機能性・作業性バツグン!!

絶縁カバー工法



信頼性・作業性バツグン!!

用途

ビル・マンション・ホテル・工場など、幹線ケーブル等の低圧配線（屋内・屋外）の分岐接続（直線接続・分岐接続）に使用します。

特長

- 一つの製品でレジン注入工法、絶縁カバー工法に対応できる。
- 分岐ケーブルサイズの接続変更が生じてても再利用が可能である。
- 開口が広いのでレジン注入が容易である。
- 硬質樹脂を採用しているため、より安心・安全である。
- ローコストを実現。

対応ケーブル

単心

低圧ケーブル:CV単心、CVD、CVT、CVQ

低圧ケーブル:EM-CE単心、EM-CED、EM-CET、EM-CEQ

種類

【裸圧着端子用】



小



中



大

【T形コネクタ用】



T-小



T-中



T-大

(付属)ステンレスバンド



ISO 9001
JQA-2309



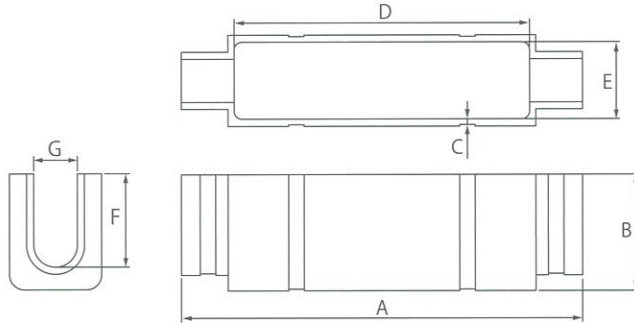
株式会社 **カワグチ**

〒474-0002 愛知県大府市北崎町一丁目286番地
TEL(0562)47-1225(代) FAX(0562)48-5258
HP <http://www.obu-kawaguchi.co.jp/>

ナイスブランチ材料物性表

項目	単位	試験条件・規格	物性値
体積固有抵抗(1000V)	$\Omega\text{-cm}$	-	3.7×10^{17}
絶縁破壊強さ	KV/mm	-	35
熱変形温度(低荷重(0.45MPa))	$^{\circ}\text{C}$	ASTM D648:06	113
燃焼特性	(mm)	UL-94	V-2(1.6)
材質	-	-	耐候性ポリプロピレン

ナイスブランチサイズ表



単位 mm

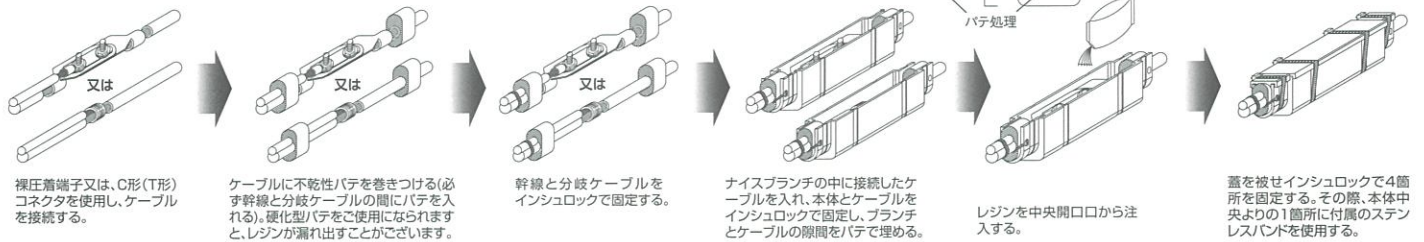
型式	サイズ	A		B		C	D		E	F	G		入数
		Bタイプ	Tタイプ	Bタイプ	Tタイプ		共通	Bタイプ			Tタイプ	共通	
Bタイプ (裸圧着端子用)	小	238	148	61	56	3.0	170	80	36	47	21	25	30個(3セット入×10箱)
	中	258	168	75	70	3.6	190	100	50	60	28	32	30個(3セット入×10箱)
Tタイプ (T形コネクタ用)	大	281	180	94	89	4.5	211	110	64	78	37	40	15個(3セット入×5箱)

使用説明

レジン使用施工

用途: 屋内・屋外用

〈レジン注入工法〉



レジン不使用施工

用途: 屋内用

〈絶縁カバー工法〉



適用ケーブル

サイズ	レジン使用施工		レジン必要量		レジン不使用施工	
	裸圧着端子使用	T形コネクタ使用	Bタイプ	Tタイプ	裸圧着端子使用	T形コネクタ使用
小	8mm ² ~60mm ²	8mm ² ~100mm ²	340m ℓ	150m ℓ	8mm ² ~100mm ²	8mm ² ~100mm ²
中	100mm ² ~150mm ²	150mm ² ~200mm ²	600m ℓ	250m ℓ	150mm ² ~200mm ²	150mm ² ~200mm ²
大	200mm ² ~325mm ²	250mm ² ~400mm ²	1000m ℓ	410m ℓ	250mm ² ~325mm ²	250mm ² ~400mm ²

注意

●レジン使用施工の場合

- 解体可能レジンを使用する場合は、架空、ハンドホール内、マンホール内、直埋では使用しないで下さい。但し、ハンドホール内やマンホール内で、ナイスブランチの上に、重量物を置かないようにするか、人が踏みつけないような箇所に設置する場合は、問題ありません。例えば、ハンドホールやマンホールの壁面上部やスラブ下部(足のからまない箇所)にブラケット等で固定設置する場合。
- 解体可能レジンを使用せず、一般の硬化型レジンを使用する場合は、ハンドホール内、マンホール内、直埋での使用が可能です。
- 裸圧着端子を使用し、行う場合のレジンは、解体可能レジンをお使い下さい。
※解体可能レジン「古河電工パワージェルPPG」「3M解体可能レジン4441J」/硬化型レジン「古河セラルック」「3MレジンNo.86J」等、市販品をお使い下さい。

●レジン不使用施工の場合

- 完全防水ではありませんので、屋外や水のかかる場所では使用できません。
- 労働省の新工場電気設備防爆指針の危険場所(0種、1種、2種)に指定されている場所では使用できません。但し、マンションなどでPSが解放されているなど「漏れた燃料が滞留するおそれのない場所」に該当する場合は、使用できます。
- コンクリート直接埋設工法(JIS C 3650)には使用できません。
- 非常電源用電線(耐火電線等)に接続の場合は、耐火接続の処理後に保護として使用して下さい。

■その他

- ◎製品に過度の衝撃を与えないで下さい。
- ◎製品は、直射日光を避け、熱気のごもらない方法で保管して下さい。

*記載

電気設備技術基準 電線の接続法12条の二の口及び三の口
内線規程 3165-5ケーブルの接続の2項の②及び6項
国土交通省公共建築工事標準仕様書2.1.1電線の接続(f)の(2)及び(3)
公共住宅建設工事共通仕様書2.1.1電線の接続(f)の(2)及び(3)
JIS C 3605(架橋ポリエチレンケーブル)準拠